



「北陸デスティネーションキャンペーン」の成果について

北陸デスティネーションキャンペーン実行委員会とJRグループでは、北陸新幹線金沢～敦賀間の開業効果を最大化・持続化するため、2024年10月から12月までの3ヵ月間、北陸デスティネーションキャンペーン（以下、北陸DC）を開催しました。

期間中、「美観」「美食」「美技」「美湯」「美心」の5つの美をテーマに、北陸エリア各地でさまざまな特別企画やイベントを実施するとともに、心のこもった「おもてなし」で全国のお客さまをお迎えし、新幹線でつながった北陸各地の魅力を広域で周遊していただくなど多くのお客さまにお楽しみいただきました。また、令和6年能登半島地震をはじめとする災害からの復興の後押しと北陸全体の元気につながるよう取り組みました。

今冬も引き続き、「Japanese Beauty Hokuriku」キャンペーンを実施しており、北陸が観光の目的地として定着するよう、北陸新幹線金沢～敦賀間開業2年目を以降も北陸三県一丸となって誘客に取り組んでいきます。

<北陸DC開催期間> 2024年10月1日（火）～12月31日（火）
 <キャッチフレーズ> Japanese Beauty Hokuriku ～日本の美は、北陸にあり。～
 <テーマ> 「美観」「美食」「美技」「美湯」「美心」の5つの美
 <実施主体> 北陸デスティネーションキャンペーン実行委員会
 ※富山県、石川県、福井県、公益社団法人とやま観光推進機構、
 公益社団法人石川県観光連盟、公益社団法人福井県観光連盟、
 北陸経済連合会、JR西日本金沢支社

《北陸DCの成果》

1 主要観光地等の状況

(1) 主要温泉地等の宿泊状況

北陸DC期間中（10～12月）の主要温泉地・ホテルの宿泊状況は、令和6年能登半島地震や令和6年奥能登豪雨の影響を受けた地域もあり、北陸新幹線金沢～敦賀間開業直後の上半期（4～9月）には及ばなかったものの、主要温泉地においては前年同期比を上回った。

(単位:人)

	主要温泉地等	所在地	10～12月		4～9月
			宿泊者数	前年比	前年比
富山	宇奈月温泉	黒部市	80,007	100.9%	109.5%
石川	加賀四温泉計 (山中・山代・片山津・あわづ)	加賀市・小松市	365,365	105.4%	113.8%
福井	あわら温泉	あわら市	141,798	106.5%	115.1%

<参考>

金沢市内主要7ホテル計	金沢市	137,694	98.2%	100.8%
-------------	-----	---------	-------	--------

速報値を含む

令和6年能登半島地震2次避難者数を除く

(2) 主要観光施設等（各県6カ所）の入込状況

北陸DC期間中（10～12月）の主要な観光施設等の入込状況（前年比）は、令和6年能登半島地震や令和6年奥能登豪雨の影響で、地域・施設によって状況は異なるものの、北陸新幹線金沢～敦賀間開業直後の上半期（4～9月）に続き概ね堅調に推移した。

（単位：人）

	主要観光施設等	所在地	10～12月		4～9月
			入込客数	前年比	前年比
富山	黒部峡谷鉄道(※1)	黒部市	193,629	105.2%	90.9%
	立山黒部アルペンルート(※1)	立山町	198,510	142.4%	109.5%
	富岩水上ライン(※1)	富山市	18,001	114.0%	110.1%
	ひみ番屋街	氷見市	298,500	100.4%	99.0%
	五箇山	南砺市	78,707	117.9%	102.7%
	瑞龍寺	高岡市	34,415	99.0%	97.7%
石川	兼六園	金沢市	601,043	91.9%	123.1%
	金沢城公園	金沢市	569,900	78.1%	105.7%
	白山比咩神社	白山市	242,000	108.0%	108.1%
	那谷寺(※2)	小松市	70,313	137.0%	105.4%
	石川県九谷焼美術館	加賀市	4,648	109.0%	133.3%
	気多大社	羽咋市	60,000	80.0%	61.7%
福井	一乗谷朝倉氏遺跡博物館	福井市	61,908	158.5%	110.2%
	丸岡城	坂井市	48,610	103.1%	112.4%
	大本山永平寺	永平寺町	169,530	124.9%	130.2%
	恐竜博物館(※3)	勝山市	290,501	110.7%	107.6%
	赤レンガ倉庫	敦賀市	33,211	123.5%	146.7%
	レインボーライン山頂公園	美浜町・若狭町	78,934	122.6%	105.7%

速報値を含む

※1 黒部峡谷鉄道、立山黒部アルペンルート、富岩水上ラインは12月休業

※2 那谷寺は拝観者数と他団体主催の夜間ライトアップイベント参加者数を合算

※3 恐竜博物館は2023年リニューアル工事のため、8～9月の2カ月間で前年比を算出

2 JR関連の利用状況

北陸DC期間中は、北陸新幹線のご利用は対前年比120%となっており、2024年3月に金沢～敦賀間が開業した北陸新幹線の開業効果を維持することができた。またWESTERポイント北陸新幹線フリーパス、WESTERポイント超特典きっぷ、eチケット早特21などのおトクなきっぷや観光ナビ「tabiwa by WESTER」のコンテンツ充実を行い、いずれの発売実績も前年を超える結果となった。

(1) ご利用状況

北陸新幹線（上越妙高～糸魚川）のご利用状況（対前年、10～12月比）：120%

(2) JR割引きっぷの発売状況

北陸エリアのJR割引きっぷ発売枚数（対前年、10～12月比）：133%

※JR西日本ネット予約「e5489(いいごよやく)」の発売実績

(3) 観光ナビ「tabiwa by WESTER」の発売実績

発売枚数（対前年、10～12月比）：224%

※能登半島地震の影響を除く

3 今後の取り組み

開業効果を最大化・持続化するため、JR西日本がJR東日本と共同で実施する「北陸新幹線 長野～金沢開業10周年・金沢～敦賀開業1周年キャンペーン」（2025年3月1日（土）～9月30日（火））に続き、「北陸デスティネーションキャンペーン アフターキャンペーン」を行います。

(1) キャンペーン名

「北陸デスティネーションキャンペーン アフターキャンペーン」（北陸アフターDC）

(2) キャンペーン期間 2025年10月1日（水）～12月31日（水）

その他、キャンペーンについての詳細は別途お知らせいたします。

《お問い合わせ》

（北陸デスティネーションキャンペーン実行委員会事務局）

石川県文化観光スポーツ部 観光戦略課 TEL 076-225-1543

（各県等担当者）

富山県地方創生局 観光振興室 TEL 076-444-3382

福井県交流文化部 新幹線開業課 TEL 0776-20-0801

西日本旅客鉄道株式会社 金沢支社総務課（広報） TEL 076-254-3068

《北陸DCでの取り組み実績》

1. 北陸DC記念特別企画

(1)北陸DCオープニングイベント(10/5・6、来場者 20,000 人)

北陸三県の祭りや伝統芸能のステージのほか、食や伝統工芸ブース等を設け、北陸の魅力が一堂に会したイベントを加賀温泉駅前にて実施



北陸DCオープニングイベントの様子

その他北陸DCオープニングに合わせ、各駅でお出迎えイベントを実施

・JR富山駅・新高岡駅・黒部宇奈月温泉駅(10/1)

伝統芸能によるおもてなしステージや、マスコットキャラクター、観光事業者などによる歓迎のお出迎えを実施



富山駅



新高岡駅

・JR金沢駅(10/1)

マスコットキャラクターやミス加賀友禅などによる歓迎のお出迎えを実施



黒部宇奈月温泉駅



金沢駅

・JR福井駅(10/1・6)

マスコットキャラクターによるお出迎え(10/1)や、動く恐竜ライブショーやチアダンスなどのおもてなしステージを実施(10/6)



福井駅(10/1)



福井駅(10/6)

(2)北陸グルメイベント(11/3・4、来場者 32,000 人)

北陸三県の地酒呑み比べコーナーや食材を生かしたこだわりの逸品をはじめ、人気の大衆グルメコーナーなど、北陸の食文化を一度に楽しめるイベントを氷見市芸術文化館にて実施



北陸グルメイベントの様子

(3)北陸デザインラッピング新幹線の運行

(9/28～2025年6月中旬頃まで)

北陸三県の名所や食などをデザインした北陸新幹線を敦賀～東京間で運行し、北陸旅の魅力を発信



北陸デザインラッピング新幹線

(4)観光列車「一万三千尺物語」の特別運行(10/12～14)

北陸三県と三県並行在来線会社(あいの風とやま鉄道・IR いしかわ鉄道・ハピラインふくい)の連携により、あいの風とやま鉄道の観光列車「一万三千尺物語」が3日間限定で北陸三県(泊～敦賀間)を繋ぐ特別運行を実施

(5) 団体専用臨時列車「北陸まっしぐら～冬の陣～」号の運行(11/29・30、乗車約700人)

東北から北陸へ向けた乗り換えなしの直通新幹線を JR 東日本と JR 西日本が共同運行。車内での北陸三県の伝統芸能等の披露、到着駅でのお出迎えを実施

2. その他期間中のイベント

<富山県>

・とやまグルメ・フードフェス 2024(10/26～27、来場者24,000人)

富山県の特産品の販売や飲食、伝統料理の体験、地酒の試飲コーナーなど、富山の食の魅力を体験することができるイベント

・ひみ食彩まつり(11/3、来場者 19,000 人)

氷見産食材を使った料理、旬の野菜や果物をはじめ、地元の高校生が手掛けた加工品など氷見ならではの食の魅力を味わえるイベント

・黒部峡谷鉄道 期間限定「猫又駅乗降」(10/5～11/30、乗降者 184,717 人)

通常は工事関係者しか乗降できない黒部峡谷鉄道「猫又駅」において、観光客の乗降を可能とし、黒部峡谷の大自然を間近で満喫できる特別な体験

<石川県>

・金沢城・兼六園四季物語(ライトアップ)・秋の段(10/4～12/7、来場者 109,147 人)

秋の紅葉と雪吊りが照らされ、幻想的な空間を楽しめる兼六園・金沢城公園での夜間ライトアップイベント

・NAKED 夜さんぽTM石川・那谷寺(10/25～11/24、来場者 19,700 人)

北陸有数の紅葉の名所である那谷寺(なたでら)と、クリエイティブカンパニーNAKED, INC. (ネイキッド)のアートが融合した、能登への復旧・復興の祈りを届ける秋のナイトウォークイベント

・KOGEI EXPO IN ISHIKAWA(11/7～10、来場者 105,533 人)

石川をはじめ全国の伝統的工芸品が一堂に集結し、展示・販売や、工芸品の製作体験や職人による実演等を実施

<福井県>

・福井県立恐竜博物館特別展「バッドランドの恐竜たち ～北アメリカの1億年～」

(7/12～11/4、来場者約 334,000 人)

北アメリカ大陸の恐竜をテーマとした、リニューアル後初の特別展を開催。カナダのティラノサウルス実物頭骨「ブラックビューティー」や日本初公開を含む恐竜化石を展示

・福井そば博2024および第29回全日本素人そば打ち名人大会

(11/2・3、来場者約 16,000 人)

福井の越前おろしそばをはじめ全国のご当地そばの食べ比べやそば粉を使ったスイーツが味わえる「福井そば博」を開催。また、全国の予選会を突破した素人そば打ち自慢が名人を目指す「そば打ち名人大会」を同時開催

・越前若狭お城フェス2024(10/13・14、来場者 10,000 人)

江戸城をはじめ、北陸新幹線沿線や近隣府県、県内から 30 以上のお城がブース出展。

著名な歴史家による講演会、手裏剣投げや甲冑体験、御城印やお城グッズの販売などを実施

3. プレゼント企画

(1) デジタルスタンプラリー「北陸周遊物語」第1弾

北陸三県の観光施設をめぐり、スタンプを一定数集めた方に北陸の魅力的な特産品をプレゼント(抽選で60人)。1月以降も第2弾を実施中。(第1弾エントリー数 19,695人)

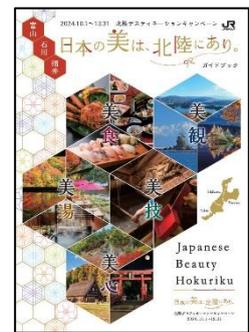
(2) キリンビバレッジ株式会社・キリンビール株式会社によるドリンク協賛

ガイドブック、北陸DC専用サイト閲覧者または、北陸DCオープニングイベント、グルメイベント等参加者で、アンケートに回答した方にキリンビバレッジ株式会社・キリンビール株式会社のドリンクをプレゼント(抽選で416人、応募総数 3,335人)

4. 宣伝展開

(1) ガイドブック(A4版・36ページ、55万部)

9月中旬から全国JR主要駅、主な旅行会社店頭、北陸三県観光案内所等に配置



ガイドブック

(2) ポスター展開等

5連ポスター(B1版・1,200セット) 全国JR主要駅に設置



5連ポスター

(3) その他の制作物

①のぼり・卓上ミニのぼり 主要駅および観光施設等に設置

②DC 特別クリアファイル(10,000枚) DC 特別イベント等で配布

(4) メディアによる情報発信

①「旅の手帖」10月号(交通新聞社) 特別付録版の発行(9/10発行、約10.5万部)

②「旅の手帖」11月号(交通新聞社) 本誌内北陸DC特集(10/10発行、約10.5万部、8ページ)

(5) 北陸DC専用サイト

専用サイト(<https://visit-hokuriku.jp/>)で最新情報を発信
アクセス数 191,299人(8/22~12/31)



専用サイト

(6) PRイベント

①JR大阪駅でのPRイベント

(9/28・29 JR大阪駅 大阪ステーションシティ)

北陸三県の伝統工芸体験コーナー、観光PR等



JR大阪駅

②JR 東日本クロスステーションとの連携 PR イベント

(10/7～27 エキュート上野、11/13～24 エキュート日暮里、
12/13～15 グランスタ東京)

北陸の地酒、伝統工芸、ご当地おつまみ等の販売を行う期間限定
ショップの出店と合わせた観光 PR 等



グランスタ東京

(7)おもてなし装飾

北陸DCの開幕にあわせ、北陸三県の新幹線駅にお出迎え装飾を実施

6. 全国宣伝販売促進会議の開催(2023年 11/8～10、福井県産業会館ほか)

北陸DC本番1年前に全国主要旅行会社、マスコミ関係者を招き、
北陸三県の観光素材をPR(会議参加者 762 名)



全国宣伝販売促進会議

7. JR西日本の主な取り組み

(1)観光列車

①「はなあかり」

新たな観光列車「はなあかり」をDCに合わせて敦賀～城崎温泉間で運行。また、福井県嶺南エ
リアの地域ならではの魅力を詰め込んだおもてなしやお弁当販売を実施した。期間中の座席は
全て完売(計23本運行)

②「ベル・モンターニュ・エ・メール～べるもんた～」

城端線・氷見線観光列車「ベル・モンターニュ・エ・メール」～べるもんた～では沿線の企業「若
鶴酒造株式会社(三郎丸蒸留所)」とのコラボ商品を発売

③「新感覚XRバス WOW RIDE® いこっさ！福井号」

北陸 DC に合わせて運行ダイヤの見直しを行い利便性を向上。また、観光ナビ「tabiwa by
WESTER」での取扱いを開始



はなあかり



敦賀駅での出発式

(2)その他企画

①「北陸駅ナカポイントバックキャンペーン」などのキャンペーンによる北陸三県の店舗や商品の
PR、購入促進

②「御乗印」「コレクトブック」発売と「御乗印ラリー」開催による北陸三県の周遊促進

(御乗印:8,976 枚、コレクトブック:623 部)

③北陸三県のスポットを巡り、BINGOを達成するとWESTERポイントや北陸の特産品等がも
らえる「ホクリクでBINGO」の実施(エントリー数:6,885(12/31時点))

④主な旅行会社での北陸DCに合わせた、JRと宿泊がセットになった北陸エリアへの旅行プラン
の発売

- ⑤JR西日本ホテルズのホテルヴィスキオ富山にて、名物の「朝から職人が握る寿司を堪能できる朝食」「北陸の美食宿泊プラン」を発売
- ⑥西日本各地のグループホテル(一部対象外あり)でも「北陸美食フェア」を開催



北陸駅ナカポイントバックキャンペーン



北陸美食フェア

(3)メディアや駅・列車内での情報発信

- ①TVCMの放映や動画によるPR(10～12月)
- ②JR西日本提供番組「おとな旅あるき旅」の特集(11/2 富山県特集)
- ③ラジオ FM802 での特集(10月石川県、11月富山県、12月福井県。毎週水曜日放送)
- ④JR西日本のおでかけ情報紙「西Navi」「西Navi北陸」、東海道・山陽新幹線車内搭載誌「ひととき」の発行、交通新聞社「旅の手帖」「JR時刻表」、会員誌「ジパング倶楽部」「おとなび」での情報発信
- ⑤JR大阪駅での装飾等
- ⑥俳優の中条あやみさんを起用したポスターをJRグループで制作、駅や車内で告知
- ⑦おでかけネット内の北陸DC特設WEBサイトでの情報発信
- ⑧WESTER会員へのメールマガジンやプッシュ通知での情報発信



ポスタービジュアル



J R大阪駅での装飾 (3階南北連絡橋)